

令和7年度 学校評価について

豊川市立国府小学校
R7.7

質問内容(一部略)

児童

- 1 学校生活は、楽しい。
- 2 休憩時間は、友達と楽しく過ごしている。
- 3 楽しい授業が多い。
- 4 分かりやすい授業が多い。
- 5 授業では、先生がいろいろと工夫して教えてくれている。
- 6 〃 ペアやグループ、学級の友達に、自分の考えを発言している。
- 7 〃 友達の意見や先生の話をよく聞いている。
- 8 家でも進んで宿題や自主学習をしている。
- 9 元気よく進んで挨拶をしている。
- 10 時間やきまりを守って行動できている。
- 11 学校がきれいになるように、集中してそうじに取り組んでいる。
- 12 係や当番活動、委員会活動に進んで取り組んでいる。
- 13 いろいろな学校行事に進んで楽しく参加している。
- 14 学校では、相手のことを考えて行動しようとしている。
- 15 先生は、よいことをしたときには、ほめてくれる。
- 16 〃 よくないことをしたときには、きちんとしかってくれる。
- 17 〃 私たちの話やなやみ、困ったことを聞いてくれる。
- 18 自分のなやみを聞いてくれる友達がいる。
- 19 自分や友達がいじめにあったら、担任の先生に伝えることができる。
- 20 地震や火災、台風などが発生した場合、行動について知っている。
- 21 家の人と学校のできごとをよく話している。

A: そう思う

B: どちらかといえばそう思う

C: どちらかといえばそう思わない

D: そう思わない

R7年度7月

3～6年生対象

A	B	C	D	総数	A+B	A+B／総数
311	149	32	11	503	460	91.5%
409	80	7	7	503	489	97.2%
213	211	67	12	503	424	84.3%
257	203	35	8	503	460	91.5%
350	125	25	3	503	475	94.4%
239	178	68	18	503	417	82.9%
306	175	17	5	503	481	95.6%
246	181	53	23	503	427	84.9%
263	158	67	15	503	421	83.7%
269	194	34	6	503	463	92.0%
295	173	31	4	503	468	93.0%
359	125	17	2	503	484	96.2%
346	128	25	4	503	474	94.2%
299	183	19	2	503	482	95.8%
339	134	22	8	503	473	94.0%
392	90	16	5	503	482	95.8%
371	101	23	8	503	472	93.8%
352	96	28	27	503	448	89.1%
286	152	31	34	503	438	87.1%
361	126	13	3	503	487	96.8%
319	118	45	21	503	437	86.9%

R6年度12月

3～6年生対象

A	B	C	D	総数	A+B	A+B／総数
270	168	37	15	490	438	89.4%
392	81	13	4	490	473	96.5%
162	221	85	22	490	383	78.2%
233	189	52	16	490	422	86.1%
304	143	36	7	490	447	91.2%
196	190	87	17	490	386	78.8%
297	166	22	5	490	463	94.5%
222	171	67	30	490	393	80.2%
222	188	64	16	490	410	83.7%
199	237	45	9	490	436	89.0%
255	187	40	8	490	442	90.2%
304	161	19	6	490	465	94.9%
317	136	30	7	490	453	92.4%
261	198	27	4	490	459	93.7%
294	137	39	20	490	431	88.0%
359	100	20	11	490	459	93.7%
334	118	26	12	490	452	92.2%
323	128	18	21	490	451	92.0%
271	134	49	36	490	405	82.7%
344	122	19	5	490	466	95.1%
271	145	45	29	490	416	84.9%

保護者

- 1 お子さんは、学校生活を楽しんでいる。
- 2 〃 授業が楽しいと言っている。
- 3 〃 授業が分かりやすいと言っている。
- 4 〃 授業に真剣に取り組んでいる。
- 5 〃 家でも進んで宿題や自主学習をしている。
- 6 〃 元気よく進んで挨拶をしている。
- 7 〃 学校・学年行事に進んで楽しく参加している。
- 8 〃 学校のできごとをよく話してくれる。
- 9 国府小の職員は、子供を認め、よく理解してくれている。
- 10 〃 子供のよくない言動をきちんと指導している。
- 11 〃 子供に豊かな心が育つように努力している。
- 12 〃 子供の能力や努力を適切に評価している。
- 13 〃 子供の学習や心身の健康について、気軽に相談できる。
- 14 〃 家庭や地域とのかかわりをもった教育活動をしている。
- 15 〃 いじめの早期発見・早期対応に努めている。
- 16 たより等により、学校の様子を知ることができている。

R7年度7月

全保護者対象

A	B	C	D	総数	A+B	A+B／総数
323	208	27	3	561	531	94.7%
197	281	70	13	561	478	85.2%
145	333	70	13	561	478	85.2%
253	252	48	8	561	505	90.0%
192	210	121	38	561	402	71.7%
173	243	119	26	561	416	74.2%
349	174	30	8	561	523	93.2%
249	215	82	15	561	464	82.7%
215	300	37	9	561	515	91.8%
196	309	42	14	561	505	90.0%
190	316	43	12	561	506	90.2%
178	332	41	10	561	510	90.9%
218	273	53	17	561	491	87.5%
169	317	61	14	561	486	86.6%
164	330	48	19	561	494	88.1%
233	263	54	11	561	496	88.4%

R6年度12月

全保護者対象

A	B	C	D	総数	A+B	A+B／総数
187	154	19	3	363	341	93.9%
94	202	60	7	363	296	81.5%
83	221	48	11	363	304	83.7%
143	189	27	4	363	332	91.5%
103	137	94	29	363	240	66.1%
112	154	87	10	363	266	73.3%
230	117	13	3	363	347	95.6%
168	131	54	10	363	299	82.4%
114	213	29	7	363	327	90.1%
127	202	28	6	363	329	90.6%
98	229	29	7	363	327	90.1%
109	224	24	6	363	333	91.7%
138	188	31	6	363	326	89.8%
100	215	40	8	363	315	86.8%
104	209	44	6	363	313	86.2%
147	173	35	8	363	320	88.2%

考 察

○ 児童アンケートより

前回（令和6年12月）と比較して、21項目のうち増加した項目は19項目であった。中でも「3 楽しい授業が多い」「4 分かりやすい授業が多い」「5 授業では、先生がいろいろと工夫して教えてくれている」「6 授業ではペアやグループ、学級の友達に、自分の考えを発信している」「8 家でも進んで宿題や自主学習をしている」など、学習に関する項目が大きく増加している。また、「11 学校がきれいになるように、集中してそうじに取り組んでいる」「13 いろいろな学校行事に進んで楽しく参加している」など、学習以外に関する項目も増加しており、子供が有意義に学校生活を送っていることがうかがえる。

ほとんどの項目が増加した一方で、「18 自分のなやみを聞ってくれる友達がいる」は唯一の減少であった（2.9%減）。困っていること、悩んでいることを気兼ねなく相談できる環境づくりや、よりよい人間関係づくりができるような指導を心がけていきたい。

○ 保護者アンケートより

保護者については、前回と比較して特に大きな差はなかったが、16項目のうち7項目で90%を超え、設問9～15の「職員」に関する項目はいずれも85%以上となっており、学校の取組に対して概ね肯定的に捉えていただいている。「13 子供の学習や心身の健康について、先生と気軽に相談できる」については、やや減少している（2.3%減）。小さなことでも日頃から連絡を取り合い、相談しやすい関係づくりを築いていきたい。

○ その他

「学校生活が楽しい」「授業が分かりやすい」「行事に進んで楽しく参加している」「学校でのできごとをよく話す」など、多くの項目では児童と保護者ともに肯定的な回答の割合が多かった。

「家でも進んで宿題や自主学習をしている」（児童84.9%、保護者71.7%）では、近年で最も高い割合となっているが、両者の認識に13.4%の差があった。「元気に進んで挨拶をしている」（児童83.7%、保護者74.2%）については、両者に9.5%の差があった。子供たちの「できている」という認識と、求められる姿の違いがあるのは過去のアンケートからも読み取ることができるが、少しずつその差は縮まっている。主体的に学習に取り組んだり、校外でも元気に挨拶をしたりする姿をより引き出せるよう、粘り強く支援・指導をしていきたい。